

総合医療情報システム更新検討における 情報提供依頼書

令和8年9月25日
蒲郡市民病院

1. 情報提供依頼の目的

蒲郡市民病院(以下、当院という)の総合医療情報システムは、令和3年5月の導入から6年目を迎え、現在、令和10年5月稼働を目標に総合医療情報システムの更新を検討しています。総合医療情報システムの更新および保守・管理にかかる多額の費用やシステム更新に係るデータ移行(欠損など)が問題として挙げられており、医療の質を維持しつつ、コストを削減することを考えなければなりません。

また、当院が進める統合医療データ基盤を用いた「診療・経営・データ活用を統合した次世代基盤の構築」の実現に向けて、既存の統合医療データ基盤を継続利用するための次期システムの構成、電子カルテシステム等の医療情報システムのデータ公開などが次期総合医療情報システムの要求事項となります。

今回、総合医療情報システムの更新を検討するにあたり、国が医療DX化・AI活用を推進するなか、内製化も踏まえたデータの二次利用も可能にするため、データの公開可否の把握、全体費用の把握、および現状の課題や要望に対する次期システムでの対応策などの把握を目的とし、多くの実績を有する総合医療情報システム導入事業者へ情報提供を依頼します。

2. 病院情報システムの更新に関する概要

2-1 調達範囲

別紙の『総合医療情報システム一覧』を参照

2-2 更新スケジュール(予定)

- ・ 令和8年9月 : 情報提供依頼(一次) ※本依頼
- ・ 令和8年12月中旬 : 情報提供依頼(二次)
- ・ 令和9年2月～3月 : 業者決定
- ・ 令和9年4月 : 決定業者との契約
- ・ 令和10年5月 : 本稼働(予定)

3. 総合医療情報システム更新に関する概要

3-1 総合医療情報システム更新の実施方針

- (ア) データ公開が可能かつ統合医療データ基盤(8-1を参照)の継続利用が可能なシステムの導入
- (イ) がまごおりデジタル健康プラットフォーム「がまっと！」との連携(地域医療連携)
 - ・ 「がまっと！」については、補足説明(8-2)を参照
 - ・ 電子カルテ上に表示された加入状況マークから、「がまっと！」にSSO連携
- (ウ) 統合医療データ基盤の高度化、データの利活用のさらなる推進
- (エ) 全体費用の抑制
- (オ) 国の政策への対応
- (カ) サイバーセキュリティ対策

3-2 既存システムの概要(令和8年9月現在)

- (ア) 総合医療情報システム ※別紙『蒲郡市民病院_RFI_様式集』の様式1および様式2も参照

3-3 システム調達概要(予定)

- (ア) 主な調達範囲
 - ・ 既存システムおよび機器の更新(更新時期を迎えるシステムおよび端末等の機器)
 - ・ 新電子カルテシステムなどの更新システムとの再接続、および新規端末での動作検証・設定
 - ・ 統合医療データ基盤の継続利用に向けた整備、システム間連携の再構築

- (イ) 次期総合医療情報システムの本稼働(切り替え)時期
 - ・令和10(2028)年5月(想定)
- (ウ) 使用期間
 - ・令和10(2028)年5月～令和17(2035)年4月末(約7年間)を想定
- (エ) 調達方法、調達スケジュール
 - ・情報提供依頼による各業者からの提案内容を基に評価、業者を決定
 - ・調達スケジュールは「2-2」を参照

4. 依頼事項

4-1 当院からの提供資料

- (ア) 総合医療情報システム一覧
- (イ) 総合医療情報システム I/F一覧(参考)
- (ウ) 医療機器一覧、医療機器一覧(PACS、DICOM 関連)
- (エ) 【RFI 参考資料】統合医療データ基盤
- (オ) 【RFI 参考資料】がまっと！
- (カ) 地域連携システム「CTC-EHR+」のマニュアル関係資料 ※注
 - ・【RFI 参考資料】「ctcEHR+基本の使い方」
 - ・【RFI 参考資料】ctcEHR+読影レポートの参照
- (キ) システム構成図(既存) ※注
- (ク) ベンダ窓口一覧(既存) ※注

※注・・・本依頼(RFI)に協力していただける業者のみ個別に当院から提供

当院から提供させていただく資料については、RFI 以外での利用は固く禁じます。

4-2 当院へ提供いただきたい情報(資料)

- (ア) 会社概要
 - ・貴社の会社概要についてご提示ください。 ※様式自由(リーフレット可)
 - ・蒲郡市入札参加資格者名簿の登録状況もご回答ください。
 - ※契約までに登録が必要になります。
- (イ) 電子カルテシステムの概要
 - ・貴社の電子カルテシステムの概要や特徴についてご提示ください。 ※様式自由
- (ウ) 別紙『蒲郡市民病院_RFI_様式集』
- (エ) 様式1『情報提供書①(システム構成案、導入費用)』
 - ・主に背景色が薄黄色、薄橙色(複数社検討)、黄色のセルに入力をお願いします。
 - 入力する内容がない場合は空欄で構いません。
 - 背景色に関係なく、入力する必要があるセルに金額等を入力してください。
 - ・費用項目や行数が不足している場合は追加をお願いします。
 - ・継続利用(再接続や相乗り対応のみ)のシステムで、今回更新対象の仮想サーバ上で稼働しているシステムもあるため、新仮想サーバへの移行も想定してください。
 - ・グレースアウトのセルで費用が発生する場合は、背景色なしに変更後、金額を入力してください。
 - ・サーバ関係のハードウェア費用は、仮想サーバの提案(電子カルテシステム、医事会計システム、部門システムのサーバ全て)として費用を入力してください。

仮想サーバに相乗り不可のシステムは物理サーバでの提案も可とします。(相乗り不可のシステム名は分かるようにしてください。)

また、明細は様式3に入力して下さい。様式3の明細(サーバ構築費用含む)と様式1の「ハードウェア(サーバ機器・サーバ構築費)」欄の金額は一致するように入力してください。

- ・連携費用は包括せずに分かるように入力してください。

今回は標準連携(標準I/F)での見積りとしませんが、最終的にはIRIS(インターシステムズ)との連携(現在のEnsemble)での構築を想定しています。

現時点でIRISとの連携仕様に関して各社と詳細な調整を行うことができないため、一旦標準I/Fでの連携費用を把握する必要がありますので、「〇〇に含む」などの記載は不可とします。

今後、システム構成および連携仕様が明確になった時点で、改めて連携の可否および標準I/Fの場合との連携費用の差額について確認させていただきます。

- ・「導入・設定等(サーバ構築費以外・連携費以外)」欄には、ソフトウェア関連の導入・設定作業、WG、リハーサル、操作研修、本稼働関連作業などに係る作業費用を入力してください。
- ・医事会計システム(関連システム)は既存ベンダの継続更新(最新バージョン)を希望します。どうしても既存ベンダの継続更新が不可の場合、他のベンダのシステム提案も可としますが、既存システムからのデータ出力費用も含め、情報を入力してください。
- ・二要素認証については、Windowsの認証が個人認証パターンと共通IDによる自動ログインのパターン、かつ職員ID+顔認証、職員ID+ICカード認証のパターンで見積りをお願いします。
※必要な機器の詳細については様式2に記載しています。
- ・ウイルス対策ソフトは蒲郡市のライセンスで導入しますので、ソフトウェア費用は不要です。
- ・部門システムでは、複数社検討しているシステムもあるため、各社の見積りも記載してください。
インシデント管理システム、資産管理システム、RIS、画像レポートシステム、リハビリテーション支援システム、特定保健指導管理システム、歯科カルテシステム
- ・接続先のシステムにかかる費用の入力をお願いします。(金額が重複しないように注意)
- ・接続する装置・機器側にかかる費用の入力をお願いします。
- ・オプション機能、カスタマイズ対応に必要な金額は「カスタマイズ、オプション」セルに金額を入力してください。また、備考欄に機能名などの内容が分かるように入力してください。
- ・上記のほか、標準パッケージで必要な費用は全て含めて提示してください。
- ・全体費用を抑制するためのご提案があれば、別途ご提示ください。

(オ) 様式2『情報提供書②(端末及び周辺機器構成案、導入費用)』

- ・主に背景色が薄黄色、薄橙色、黄色のセルに入力をお願いします。
入力する内容がない場合は空欄で構いません。
背景色に関係なく、入力する必要があるセルに金額等を入力してください。
- ・記載していない端末及び周辺機器で、システム構成上必要な機器は追加していただき、金額を入力してください。(※「合計金額」欄には計算式が入っているため注意)
- ・液晶ディスプレイについては単価を備考欄に入力してください。
- ・今回、端末追加分を除き、液晶ディスプレイは継続利用を想定していますが、DisplayportまたはVGA端子が無い端末を新規端末として提案する場合、変換ケーブルの費用も見込んでください。
- ・高精細モニタは継続利用を想定しています。一覧に記載のグラフィックボードが流用不可の場合、新たなグラフィックボードの概算費用を記載してください。

なお、継続利用が可能な場合、実際の端末展開時に旧端末から取り出したうえで、新端末への装着が必要になると思われます。

- ・二要素認証は顔認証とICカード認証を検討中ですので、2つのパターンで必要な機器の金額を入力してください。

顔認証の場合、Webカメラ(デスクトップPC)やカメラ付ノートPCが必要になります。

ICカード認証の場合、ICカード(消耗品)、カード発行機、ICカードリーダが必要になります。

- ・電子処方箋用ICカードリーダは、二要素認証でICカード認証のみ提案が可能な場合は、入力は不要です。(リモート署名(HPKIセカンド電子証明書)を想定)

※顔認証の提案が不可の場合

- ・再来受付機は、オンライン資格確認対応有無で機種が異なる場合は、2パターンでの金額を入力してください。
- ・部門システム専用の機器については、今回更新が必要な機器のみ金額を入力してください。
2年後の本稼働時点でも継続利用が可能な機器は更新不要となります。
- ・部門システム専用機器の内容および数量に誤りがありましたら、直接修正していただき、金額も含めて資料を提出してください。

(カ) 様式3『情報提供書③(サーバ機器明細及び導入費用)』

- ・サーバ、ストレージ、機器、ソフトウェア、構築作業(キッティング等)など、サーバ機器の導入費用の明細を入力してください。入力した金額は、様式1の「ハードウェア(サーバ機器・サーバ構築費)」欄の金額と一致するようにしてください。
- ・包括した記載(「〇〇」に含む)などは原則不可とします。

(キ) 様式4『情報提供書④(ソフトウェア保守費用)』

- ・システム一覧におけるソフトウェアの保守費用(7年間)を入力してください。
- ・入力方法は、様式1と同様になります。

(ク) 様式5『情報提供書⑤(ハードウェア保守費用)』

- ・ハードウェア(サーバ、端末、周辺機器)の保守費用(7年間)を入力してください。
- ・専用端末及び周辺機器は、レセプトプリンタのみ指定していますが、他に追加する機器がありましたら追加してください。
- ・サーバは様式3で入力した明細を基にサーバ保守費用を入力してください。

(ケ) 様式6『情報提供書⑥(情報提供依頼事項)』

- ・各確認事項に対して、次期システムでの対案内容・代替提案、必要なシステム・機器等を入力してください。
- ・別紙資料で提案する場合は、別紙資料名欄に資料名を入力してください。
- ・追加費用が発生する場合は、回答(提案内容・代替提案)欄に概算金額を入力してください。

4-3 提案システムのデモンストレーションについて

(ア) 電子カルテシステムのデモンストレーション

実施時期は検討中ですが、令和8年11月から令和9年1月の期間で日程調整を行い、電子カルテシステムのデモンストレーションを実施する予定です。

日程調整およびデモンストレーションの実施について、ご協力をお願いします。

(イ) 部門システムのデモンストレーションについて

現在、ベンダ変更を希望する部門システムについてもデモンストレーションを依頼する予定です。

令和8年10月下旬から11月下旬での実施を検討中ですので、ご協力をお願いします。

4-4 現行の電子カルテシステム(NeoChart)の機能確認について

(ア) テスト環境における NeoChart の機能確認

当院にてテスト環境の準備を行いますので、実際に当院で NeoChart の機能確認を希望する場合は、当院の問い合わせ先までご連絡ください。

(イ) 実際に業者決定後、追加費用が発生しないための対策

NeoChart の機能を確認していただき、カスタマイズや追加オプション機能を含めて概算見積りを提示していただきたいと考えています。業者決定後のシステム構築において、追加のカスタマイズやオプション機能の導入が必要にならないようにご協力をお願いします。

5. 提出

5-1 提出内容

(ア) 会社概要

(イ) 電子カルテシステムの概要

(ウ) 蒲郡市民病院_RFI_様式集の回答

(エ) 補足資料(別途資料を提出する場合)

5-2 提出期限

提出期限は以下の通りとする。

提出内容	提出期限
会社概要(様式自由)	令和8年10月30日(金)17時まで
電子カルテシステムの概要(様式自由)	令和8年10月30日(金)17時まで
蒲郡市民病院_RFI_様式集の回答(※補足資料含む) 様式1、様式2、様式3、様式6	令和8年10月30日(金)17時まで
蒲郡市民病院_RFI_様式集の回答 様式4、様式5	令和8年11月13日(金)17時まで

※提出期限までのご回答が困難な場合、事前にご連絡をお願いします。

5-3 提出先

蒲郡市民病院 デジタル医療推進室 清水、尾崎、岩間

〒443-8501 愛知県蒲郡市平田町向田1-1

TEL : 0533-66-2200(代表)

MAIL: digital-medic@city.gamagori.lg.jp

なお、メールのCcに次期総合医療情報システム更新に係るコンサルティング業務を委託契約している、株式会社麻生情報システムのコンサルタントも含めて提出をお願いします。

MAIL: takeuchi-h01@aso-group.co.jp(武内)、takamatu-h01@aso-group.co.jp(高松)

5-4 提出方法

電子媒体をメールで提出してください。 ※容量が大きい場合はご相談ください。

なお、『蒲郡市民病院_RFI_様式集』は Excel ファイルで提出してください。

パスワード付き Zip ファイルで提出する場合は、事前に麻生情報システムの担当者まで連絡をお願いします。(アップロード用の URL を別途連絡します。)

パスワード付き Zip ファイル以外で提出する場合は、事前の連絡は不要です。

6. 問い合わせ先

- ・蒲郡市民病院 デジタル医療推進室 清水、尾崎、岩間

TEL : 0533-66-2200(代表)

MAIL: digital-medic@city.gamagori.lg.jp

※当院から個別に提供する資料(地域連携システム「CTC-EHR+」のマニュアル関係、システム構成図、ベンダ窓口一覧)、テスト環境での NeoChart の機能確認に関しては、当院担当者までご連絡ください。

- ・株式会社麻生情報システム ヘルスケアソリューション部コンサルグループ 武内、高松

TEL : 0948-26-5082

MAIL: takeuchi-h01@aso-group.co.jp(武内)、takamatu-h01@aso-group.co.jp(高松)

※質問に関しては、麻生情報システムの担当者までご連絡ください。

7. 情報提供依頼に関する質問

7-1 質問の受付期間

令和8年9月25日(金) ~ 令和8年10月9日(金) 午後5時

7-2 質問方法

『蒲郡市民病院_RFI様式集』の「質問書(様式7)」に質問事項を記入のうえ、「6.問い合わせ先」の麻生情報システム担当者まで電子メールで提出してください。

7-3 質問の回答

質問に対する回答は随時、本情報提供依頼の参加業者宛に電子メールで送信します。

(最終回答日は令和8年10月20日(火))

8. 補足説明

8-1 統合医療データ基盤

別紙『【RFI参考資料】統合医療データ基盤』を確認してください。

8-2 がまごおりデジタル健康プラットフォーム「がまっと！」

<https://www.city.gamagori.lg.jp/site/gamatto/>

別紙『【RFI参考資料】がまっと！』も確認してください。

9. 留意事項

9-1 交付する資料の内容は検討段階のものであるが、関係する部門システムベンダ以外の第三者への開示および提供については禁止とする。必要があれば相談すること。

9-2 本情報提供依頼に係る、情報提供依頼事項や概算見積書等(付随する資料等も含む)の作成および提出に係る一切の経費は、提出者の負担とする。

9-3 提供いただいた資料等は返却しませんので、ご了承ください。

9-4 本件で提供される情報は、当院の次期総合医療情報システムの検討に使用させていただくものであり、その他の目的で使用することはありません。

9-5 調達時期における業者の決定方法は、病院が定める評価の方法をもって業者を定める予定である。

以上